

令和6年度

事業報告

社会福祉法人 能美市社会福祉協議会



## 令和6年度事業報告

わが国では、近年、深刻な少子・高齢化や人口減少、単身世帯の増加、そして情報社会の進展に伴う人間関係の希薄化といった社会構造の変化により福祉ニーズの複雑・複合化が進んでいます。

国では、これらのニーズに身近な地域で対応できるよう、地域住民や多様な主体が、互いに支え合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」を打ち出し、能美市においても様々な施策が始まっています。

そんな中で、本会においては、これからの地域コミュニティの在り方やセーフティネットの構築にどのように取り組んでいくかという課題に対し、地域福祉活動計画を基盤に、住民参加、住民主体で様々な取り組みを進めてきました。

以下、次のとおり、推進項目ごとに主な取り組みについて報告します。

### 1. 住民参加・住民主体で地域福祉を推進する社会福祉法人の運営(P4～7 資料1・2 別紙B)

7月を「会員会費推進月間」として取り組み、福祉のまちづくりへの理解と参加を働きかけました。正会員の個人会員数と会費は令和5年度より伸びましたが、会員会費額は、残念ながら若干の落ち込みとなりました。

能美市社会福祉大会については、福祉功労者等表彰の贈呈に続き、さわやか福祉財団清水理事長をお招きしての講演会、そして、能美市が誕生して20年の節目を迎えた中で、これまでの地域での様々な助け合いの活動報告会という形で開催しました。

第4次能美市地域福祉活動計画3年目の推進では、能美市が進める「地域共生社会」の各事業と連携しながら、活動計画を推進する3委員会(以下「3委員会」という)と進捗状況を確認するための「こころ豊かな地域づくりの会」の活動に取り組みました。進捗状況を市民に報告する機会である「春 まち ぽかぽか プロジェクト」は、5ヶ年計画の中間年として、3委員会からの活動報告と「こころ豊かな地域づくりの会」を中心とした報告がされ、年度末には3年目の推進にかかる評価委員会を開催し、各委員会からの自己評価及び今後に向けての視点と取り組みを確認しました。(評価委員会の評価は別途報告)

愛の福祉基金では、市民から令和5年度を超える9件の寄付が寄せられ、福祉基金して、積み立てすることができました。

### 2. 社会福祉関係者が一丸となった地域福祉活動への支援(P7～12 別紙B)

能美市から受託した「地域福祉委員会活動推進員養成・活動支援事業」、「生活支援サービス基盤整備事業」及び「地域力強化推進事業」では、互いに連動させながら、地域福祉活動の基礎組織として、町会・町内会に設置された地域福祉委員会が、町会の中で生活上の困りごとの課題や個別の支援について話し合い、見

守りや助け合いの活動に取り組めるよう支援をしました。

地域福祉委員会活動推進員の養成講座としてヒント探し講座を平成21年度から毎年度開催、令和6年度に本講座を受講、修了した55名を加え、登録者数が482名となりました。

いきいきサロンや地域福祉委員会は、ここ数年のコロナ禍で、開催回数が落ち込みましたが、令和5年度から6年度にかけて開催回数も回復傾向にあります。引き続き、担当職員（CSW＝コミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」という）が、地域に出向き、情報提供や課題の把握等、活動の支援を行っているところです。

また、賞味期限が残っている食品をご寄付頂くフードドライブを年4回、支援を必要としている方々にお配りするフードパントリーを年7回、それぞれ開催しました。市内の企業からも食品の寄付が寄せられるようになったことや、フードパントリーでは、食品の配付だけではなく、居場所のひとつとして、毎回カフェコーナーを併設しました。

そのほか、地域福祉委員会へ車両つなぐ号を貸し出すなどし、住民レベルの生活支援の活動に取り組めるよう支援をしました。

### **3. 福祉意識の醸成のための福祉教育の推進と住民の互助活動の支援(P12～15 別紙B)**

ボランティア・コミュニティ活動支援センターでは、小・中・高校生へのボランティア講座の開催を通じて、若い世代への福祉教育を継続的に取り組みました。特にジュニアボランティアクラブでは、令和3年度から引き続き、市内の社会福祉法人にも協力を頂き、明日を担う子供たちとその親世代に対して、体験を通してボランティア意識の醸成に取り組みました。

9月には、根上総合文化会館で、第17回能美市民ボランティアフェスティバルを開催し、能登半島地震等の被災者・避難者への支援のブースを設置するなど心を寄せながら行いました。

コロナ禍で中止していた「ふれあい福祉交流会」は、内容を工夫し、11月に再開することができました。開催にあたっては、地域福祉活動計画のところに寄り添い合う人づくり委員会の協力を得、市内の障がい者団体、障がい者や高齢者のグループホーム、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡協議会、ジュニアボランティアクラブなど約150名が参加し、ボッチャなどのニュースポーツと久方ぶりの交流を楽しみました。

### **4. 生活上の多様な問題の相談窓口の開設及び生活支援サービスの提供(P15 別紙C・D)**

寺井あんしん相談センターの運営については、精神障害、アルコール依存症、8050問題、支援拒否など多様で複合的なケースに対する対応や外出の機会が減った高齢者に対する介護予防の周知啓発等に重点的に取り組みました。

くらしサポートセンターのみでは、能美市から受託した「生活困窮者自立相談支援事業」では、生活に困窮する方々の相談支援の機関として、傾聴等による寄



り添アウトリーチ、そして「家計改善支援員」による家計相談を行い、他機関とのネットワークによる支援等に力を入れ、一人ひとりの状況に合わせた支援を行いました。そうした中で、相談実件数が令和5年度より減少したのは、自らの来所や電話等による相談者の対応のほか、地域の中で潜在的に生活に困窮されている方に対し、マンパワーの不足等によるアウトリーチの働きかけが十分できなかったのではないかとのこととがあげられます。

同じく能美市から受託した「成年後見制度利用促進事業」は、成年後見制度の周知、利用に関する相談、及び権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりに取り組み、市民に身近な相談機関として周知啓発のための研修会や出前講座等の開催にも力を入れたことで、地域の団体、町会等からの講座依頼も増えました。相談件数も徐々に増えてきています。

また、石川県社会福祉協議会から受託した「福祉サービス利用援助事業」では、各地区あんしん相談センター、医療機関、消費生活相談室、弁護士、福祉事務所等の連携が進み、利用に関する相談や利用件数も伸びています。認知症や障害等で判断能力に乏しい方々の日常的な金銭管理や通帳の預かり等に加え、今後は、身寄りに乏しい高齢者の生活支援、入所・入院の支援、死後の事後処理の支援等をどのように対応するかなどの課題も見えてきているところです。

## **5. 老人福祉センターの管理運営(P15)**

老人福祉センター「白寿会館」については、令和5年度の全面改修を受け、更に清潔で明るく利用しやすい施設として、高齢者等の生きがいきづくり、介護予防や社会参加の機会を継続して運営しました。

## **6. 能登半島地震・能登豪雨災害に伴う被災者支援(地域支え合いセンター能美の運営(P16 別紙E))**

石川県から受託した「被災者見守り支援事業(地域支え合いセンター能美)」では、昨年度に引き続き、令和6年能登半島地震で被災され、市内のみなし仮設住宅や公営住宅で避難生活を送られている方々を、市民による生活支援相談員が訪問し、孤立防止のための見守りや、日常生活上の相談を受け、関係機関につなぐなどの生活再建や自立の支援を行いました。

また、市内のボランティアグループ等と共催し、避難者の交流の機会である「じんのびカフェ」を月2回開催するなど、市民力を生かした被災者支援を継続しました。

全体としては、社協事業に加え、県・市等からの受託事業が増えてきていることに加え、その事業内容が専門的、かつ多岐にわたり、継続的に対応するための専門職員の不足、また、限られた予算の中で常に工夫した事業の企画の必要性との課題もありますが、これまでのノウハウをベースに、市民力を生かした能美市らしい「共生社会の実現」の推進に寄与することができたことを報告致します。

令和6年度における事業の状況は、次のとおりであった。

## 1. 住民参加・住民主体で地域福祉を推進する社会福祉法人の運営

### (1) 理事会、評議員会、各種委員会の開催

①理事会（3回）、評議員会（3回）、評議員選任・解任委員会（2回）、監査会（1回）をそれぞれ開催した。

| 会議名 | 開催回数 | 開催日   | 開催場所        | 案件                                                                                                                                                                            | 出席<br>人数          |
|-----|------|-------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 理事会 | 第83回 | 6月12日 | ふれあい<br>プラザ | ①評議員の選任候補者の推薦について<br>②第18回評議員選任・解任委員会の<br>招集について<br>③理事候補者について<br>④令和5年度事業報告、会計計算書類<br>及び財産目録の承認について<br>(監査報告)<br>⑤令和6年度会計収支1次補正予算(案)<br>について<br>⑥定時評議員会(第76回評議員会)の<br>招集について | 理事7名<br><br>監事2名  |
|     | 第84回 | 2月21日 | ふれあい<br>プラザ | ①理事候補者の選定について<br>②第77回評議員会の招集について<br>③評議員の選任候補者の推薦について<br>④第19回評議員選任・解任委員会の<br>招集について                                                                                         | 理事11名<br><br>監事2名 |
|     | 第85回 | 3月18日 | ふれあい<br>プラザ | ①副会長の選定について<br>②第78回評議員会の招集について<br>③令和6年度会計収支2次補正予算<br>(案)について<br>④令和7年度業計画(案)及び会計<br>収支予算(案)について<br>⑤役員等賠償責任保険契約について                                                         | 理事9名<br><br>監事2名  |

|                         |          |                    |             |                                                                                                                                                   |                           |
|-------------------------|----------|--------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 評議員会                    | 第 76 回   | 6 月 27 日           | ふれあい<br>プラザ | ①理事の選任について<br>②令和 5 年度事業報告、会計計算書類<br>及び財産目録の承認について<br>(監査報告)<br>③令和 6 年度会計収支 1 次補正予算<br>(案) について                                                  | 評議員<br>11 名<br><br>監事 1 名 |
|                         | 第 77 回   | 2 月 25 日<br>(書面表決) | ふれあい<br>プラザ | ①理事の選任について                                                                                                                                        | 評議員<br>21 名               |
|                         | 第 78 回   | 3 月 25 日           | ふれあい<br>プラザ | ①令和 6 年度会計収支 2 次補正予算<br>(案) について<br>②令和 7 年度業計画 (案) 及び会計<br>収支予算 (案)                                                                              | 評議員<br>16 名<br><br>監事 2 名 |
| 評議員<br>選任・<br>解任<br>委員会 | 第 18 回   | 6 月 19 日           | ふれあい<br>プラザ | <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> 評議員の選任 </div> | 委員 5 名                    |
|                         | 第 19 回   | 2 月 28 日<br>(書面表決) | ふれあい<br>プラザ |                                                                                                                                                   |                           |
| 監査会                     | 5 月 22 日 |                    | ふれあい<br>プラザ | 令和 5 年度事業報告、会計計算書類及<br>び財産目録について                                                                                                                  | 監事 2 名                    |

②役員等研修会を開催した。

・市町社会福祉協議会・共同募金委員会トップセミナー

日 時：2 月 26 日（水）13 時 30 分～15 時 15 分

会 場：ホテル金沢

内 容：「社会福祉協議会基本要項 2025（案）から見る社協の役割  
及び社協組織基盤強化に向けた取り組み」

講 師：全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一 氏

参加者数：6 名



・役員等研修

(第20回能美市社会福祉大会 第2部:記念講演及びパネルディスカッション)

日 時: 11月30日(土) 13時30分~15時30分

会 場: 寺井地区公民館

講 演: 「誰もが自分を生かして幸せに暮らせる地域づくりをすすめよう」

講 師: 公益財団法人さわやか福祉財団 理事長 清水 肇子氏

参加者数: 22名

③第4次能美市地域福祉活動計画の推進委員会及び評価委員会等を開催した。

ア 推進のための委員会

・ここに寄り添い合う人づくり委員会・・・11回開催

・見守り・助け合い推進委員会・・・11回開催

・くらし応援委員会・・・11回開催

イ 進捗状況を確認し合うための委員会

・こころ豊かな地域づくりの会・・・4回開催

ウ 年度ごとの推進状況を評価するための委員会

・評価委員会・・・6回開催

④表彰審査会を開催した。(社会福祉功労者等表彰・能美たすかったわ〜大賞) 各1回

**(2)会員会費の募集**

7月から12月まで会員会費の募集に取り組み、まちぐるみで地域福祉活動を進める気運を盛り上げた。・・・資料1

**(3)社会福祉大会の開催**

第20回能美市社会福祉大会を開催し、地域福祉活動に功績のあった個人や団体に社会福祉功労者等表彰を授与し、地域ぐるみの福祉意識の気運を盛り上げた。

日 時: 11月30日(土) 13時30分~16時30分

会 場: 寺井地区公民館

社会福祉功労者等表彰を33名4団体に授与

講 演: 「誰もが自分を生かして幸せに暮らせる地域づくりをすすめよう」

講 師: 公益財団法人 さわやか福祉財団 理事長 清水 肇子氏

参加者数: 171名

**(4)春 まち ぽかぽか プロジェクトの開催(2月22日(土)~3月2日(日)の9日間)**

①第4次能美市地域福祉活動計画の1年間のまとめの報告と関連事業を開催した。

②ボランティア等活動紹介のパネル展示「ふくしの魅力発信!!ぽかぽかパネル展示」を開催した。

③「能美たすかったわ〜大賞」は、大賞1点、一般の部優秀賞3点、小学生の部優秀賞6点を表彰した(応募総数1,091作品)

④フードドライブを実施した。

⑤ぽかぽかミニコンサートを老人福祉センター白寿会館で開催した。



## (5)福祉、ボランティア情報の発信

- ①広報誌「ほほえみ」(年4回) ほほえみ 76 号から 79 号を発行した。
- ②地域福祉・ボランティア活動報告集を発行した・・・資料2
- ③ホームページの他、フェイスブック・インスタグラムを随時更新し運営した。
- ④支え合う福祉のまちづくり講座を開催した。・・・29 回開催 受講延べ人数 715 名  
資料3

## (6)愛の福祉基金事業の実施

市民の善意による寄付金 (9 件総額 6,765,892 円) を愛の福祉基金として積み立てた。

## 2. 社会福祉関係者が一丸となった地域福祉活動への支援

### (1)福祉関係者が行う地域福祉活動への支援(コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置)

#### ①地域福祉委員会

|   |                       |                                                                                 |                                                                                      |                                                                          |
|---|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 地域福祉委員会への支援           | 根上地区 21ヶ所<br>寺井地区 23ヶ所<br>辰口地区 47ヶ所                                             | 91ヶ所                                                                                 | 市内全町(内)会に設置済み。                                                           |
|   | 活動ヒント探し<br>講座「基礎編」の開催 | 8月29日～<br>11月7日<br>(全4回)                                                        | 地域福祉委員会活動の見守り・助け合い体制の構築等に向けて「住民流支え合いマップづくり」を行った。                                     | 31町(内)会より、講座受講修了者 55 名を地域福祉委員会活動推進員に登録した。<br>※登録累計 482 名                 |
|   | 活動ヒント探し<br>講座「充実編」の開催 | 8月～12月<br>期間中 (全3回)                                                             | 地域の実情に合わせ地域・地区福祉委員会活動の充実を図るため、見守り・助け合いのしくみづくりを行った。                                   | 地域福祉委員会活動推進員のいる 3 地域・地区福祉委員会が受講した。参加者は 12 名 (福島町、寺井町横町、火釜町)              |
|   | 「活動推進会議」の開催           | ①6月25日<br>「地域福祉委員会活動連絡会」<br>会場：寺井地区公民館<br><br>②2月24日<br>「地域福祉セミナー」<br>会場：辰口福祉会館 | ①地域福祉委員会の必要性について理解促進を図り、地域での見守り・助け合い活動を推進した。<br><br>②地域福祉委員会における助け合い活動の拡充と周知、啓発を図った。 | ①参加者数 186 名<br>②参加者数 119 名<br><br>令和 6 年度に実践編を修了した地域福祉委員会 84 地域(地区)福祉委員会 |

|   |                                                |                                                                                                                                                         |                                                                                                   |
|---|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2 | いきいきサロン活動への助成                                  | 根上地区                                                                                                                                                    | 設置数 20 ケ所<br>開催回数 316 回<br>延べ参加者数 4,174 名<br>延べボランティア数 1,156 名                                    |
|   | ※いきいきサロンとは町(内)会、単位で行われている高齢者等の閉じこもりの予防や見守りのつどい | 寺井地区                                                                                                                                                    | 設置数 22 ケ所<br>開催回数 468 回<br>延べ参加者数 5,416 名<br>延べボランティア数 1,385 名                                    |
|   |                                                | 辰口地区                                                                                                                                                    | 設置数 37 ケ所<br>開催回数 371 回<br>延べ参加者数 4,772 名<br>延べボランティア数 1,064 名                                    |
|   |                                                | 会員会費を財源とし、いきいきサロン活動費<br>総額 3,283,100 円を助成                                                                                                               |                                                                                                   |
| 2 | 一人暮らし高齢者昼食会への助成                                | 地域福祉委員会（いきいきサロン）が自治公民館等を会場に開催する一人暮らし高齢者昼食会に対し、助成した。                                                                                                     | 実施町(内)会 38 町(内)会<br>参加者数 249 名<br>対象者 1 名あたり 700 円を助成、<br>総額 174,300 円を助成                         |
|   | おでかけサロンへの助成                                    | 地域福祉委員会（いきいきサロン）で一人暮らし高齢者を含む参加者同士が、交流しながらおでかけする機会に対し、助成した。                                                                                              | 実施町(内)会 37 町会<br>実施回数 59 回<br>参加者数 延べ 1,141 名<br>1 町(内)会年 3 回まで<br>7,500 円を助成、<br>総額 442,500 円を助成 |
| 3 | いきいきサロンボランティア研修会の開催                            | 3 月 13 日（木）<br>会場：寺井地区公民館<br>テーマ：いきいきサロンのレクリエーションを楽しもう！                                                                                                 | 参加者数 86 名                                                                                         |
| 4 | 福祉推進員研修会の開催                                    | ・研修に向けて福祉推進員連絡会を 1 回開催<br>2 月 24 日（月・振休）<br>会場：辰口福祉会館<br>テーマ：「つなげよう声かけ合って地域の輪～自分ができる見守り助け合い活動って何だろう～」                                                   | 参加者数 41 名<br><br>活動費 1 人当たり 5,000 円 124 名<br>総額 620,000 円を助成                                      |
| 5 | 地区担当職員（CSW 7 名の配置（兼務）<br>※地区担当制                | ア 開催の案内のあった地域福祉委員会の会合 559 回の内、要請に応じ CSW は 168 回出務した。<br>イ 地域の課題を持つ人にかかわる地域の支援者の後方支援を行い、地域づくりをすすめた。また、日常生活の困りごとのニーズ把握や解決に向け関係機関や地域と連携を図り、地域との関係づくりをすすめた。 |                                                                                                   |



②市及び3地区の民生委員児童委員協議会の事務局を担当し、活動を支援した。

③福祉団体（市・3支部の老人クラブ連合会、市・3支部の身体障害者福祉協議会、市母子寡婦福祉連合会）の各事務局を担当し、活動を支援した。

地域福祉活動を推進するグループや団体の事務局を担当し、活動を支援した。

- ・まだまだ元気な高齢者サポートグループほがらか会の事務局を担当し活動を支援したほか、利用者の送迎用車両を貸出した。

※ほがらか会は、能美市の総合事業の通所B（住民主体の通いの場）にあたる活動

ほがらか会の開催状況は下記のとおり

|      | 施設名              | 開催日と開催回数  | 延べ参加者数 | 延べボランティア数 |
|------|------------------|-----------|--------|-----------|
| 根上会場 | 老人福祉センター<br>白寿会館 | 毎週木曜日・48回 | 338名   | 206名      |
| 寺井会場 | 能美市地域共生<br>交流館   | 毎週金曜日・48回 | 268名   | 97名       |
| 辰口会場 | 辰口福祉会館<br>岩内CC館  | 毎週火曜日・48回 | 171名   | 96名       |

- ・能美市民防災ネットワーク（委員16名）＋オブザーバー1名

※町会・町内会、壮年団、女性協議会、民生委員・児童委員、防災士、子育て支援団体等によるネットワークの会。防災意識の醸成や啓発、助け合いを基盤とした災害時の災害ボランティアセンターの周知などを目的とした活動を行う。

定例会6回、能美市防災フェスタ、能美市民ボランティアフェスティバルに参加  
研修会1回（春 まち ぽかぽか プロジェクト）

④のみ社会福祉法人連絡会の事務局を担当し、活動を支援した。

※市内9法人で組織。社会福祉法人が地域福祉の担い手として地域の福祉ニーズの解決のため、それぞれの専門性を活かしながら、連携して地域公益活動に取り組むことで、地域福祉の増進に寄附することを目的として活動を行う。

会員：市内10社会福祉法人（喜峰会、泰耀、湯寿会、なごみの郷、南陽園、陽翠水、佛子園、めばえ保育園、大和善隣館、能美市社会福祉協議会）

## （2）見守りネットワークの推進

ふれあい弁当を実施した。

- ・一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等に対し、のみ社会福祉法人連絡会の会員法人が調理する「ふれあい弁当」を民生委員・児童委員、福祉推進員等が配達することにより、見守るための訪問の機会につなげた。（1食200円）



実施回数：月 2 回（第 1・3 水曜日）3 地区合計 72 回実施

|      |             |       |
|------|-------------|-------|
| 根上地区 | 利用実人数       | 20 名  |
|      | 延べ提供食数      | 369 食 |
|      | 延べ協力ボランティア数 | 162 名 |
| 寺井地区 | 利用実人数       | 12 名  |
|      | 延べ提供食数      | 195 食 |
|      | 延べ協力ボランティア数 | 148 名 |
| 辰口地区 | 利用実人数       | 14 名  |
|      | 延べ提供食数      | 244 食 |
|      | 延べ協力ボランティア数 | 149 名 |

※ 1 月分のお弁当には福梅を添え、利用者にお正月の雰囲気味わってもらった。

※ 中学生のボランティア活動として弁当を配達する「ふれあい訪問」を実施。

寺井地区 1 1 月 6 日(水) (もみじ弁当) 35 名

辰口地区 3 月 5 日(水) (ひな弁当) 28 名

- ・ 産前・産後 2 カ月までの方がいる核家族世帯に対し、のみ社会福祉法人連絡会の会員法人が調理する「子育て応援弁当」を主任児童委員が配達することにより、子育てを地域で応援した。

実施回数：第 1～4 水曜日、第 2・4 金曜日 毎月 6 回（年間 70 回）

利用料：1 食 250 円 3 食目 350 円

利用実績：延べ提供食数 632 食 利用実人数 32 名

### (3)ふれあいの場や交流の場づくりの推進

- ①親子サロン（親子がふれあう場づくり）を開催した。

市内 3 会場で、就学前の子どもとその親・祖父母等が、気軽にふれあい、ほっとできるような集う場を運営した。子育て経験をもつ市民 6 名をスタッフとして雇用し、経験を活かしてママ友相談も併せて行う機会もつくった。

|                                                                                              | 施設名（会場）                    | 開催日と開催回数   | 延べ参加者数                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|------------|----------------------------|
| 根上会場                                                                                         | 西二口町公民館<br>(西二口コミュニティセンター) | 毎週水曜日・45 回 | 553 名・276 組の親子             |
| 寺井会場                                                                                         | 栗生コミュニティセンター               | 毎週木曜日・45 回 | 446 名・208 組の親子             |
| 辰口会場                                                                                         | 岩内コミュニティセンター               | 毎週火曜日・46 回 | 341 名・166 組の親子             |
| ※ミニ運動会 5 月 29 日(水) 寺井中央児童館にて開催                                                               |                            |            | 56 名・18 組の親子               |
| ※かえっこまーけっと みんなでリユース！<br>(親子サロンと同時開催)<br>4 月 10・17・24 日(水) 9 月 4・11・18・25 日(水)<br>西二口町公民館にて開催 |                            |            | 4 月 延べ 22 名<br>9 月 延べ 47 名 |

|                              |     |      |
|------------------------------|-----|------|
| ※絵本カフェ 9月14日(土) ふれあいプラザ      | 9月  | 78名  |
| 12月8日(日) ふれあいプラザ             | 12月 | 31名  |
| 2月24日(月・振休) ふれあいプラザ(のみんなひろば) | 2月  | 127名 |

②ほっとあんしんサロン（介護をしている（していた）方々の思いを語り合う場づくり）を開催した。

介護者の日頃の介護に対する思い、老年期を迎える不安等について、思いを語り合う機会として、年12回、毎月第3火曜日にふれあいプラザで開催した。能美市介護を考える会の協力を得て開催、延べ参加者は142名であった。

③福耳ネット、ぬくもりサロン（聴覚・視覚等コミュニケーションに不都合な方がふれあい集う場づくり）を開催した。

| サロン名                    | 開催日・開催回数                                        | 会 場                                      | 延べ参加者数 | 内 容                          |
|-------------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------|--------|------------------------------|
| 聴覚に不都合のある方のつどい「福耳ネット」   | 第4水曜日<br>年12回                                   | 寺井地区公民館                                  | 46名    | 障害者と情報交換<br>福耳サポート隊の協力       |
| 視覚に不都合のある方のつどい「ぬくもりサロン」 | 9月26日(木)<br>10月24日(木)<br>11月15日(金)<br>12月13日(金) | ふれあいプラザ<br>安宅住吉神社他<br>ふれあいプラザ<br>ふれあいプラザ | 26名    | 交流と情報交換<br>ボランティア<br>ほおずきの協力 |

④ふれあい福祉交流会を開催した。

ふれあい交流や、スポーツ実施による体力増進活動を支援

開 催 日：11月9日(土)

会 場：辰口福祉会館

内 容：レクリエーションを通じ、障がいや認知症の有無にかかわらず、  
多様な方々との、ふれあい交流する場

参加者数：165名

⑤福祉バスを貸出した。

福祉バス1台を地域福祉委員会いきいきサロンが実施する一人暮らし高齢者等のおでかけサロン等、外出の機会を支援した。(貸出：43回)

⑥こころに寄り添い合う人づくり講座（こころに寄り添い合う人づくり委員会主催）

月 日：2月22日(土)

会 場：ふれあいプラザ

内 容：身体障がいのある方や、知的障がいのある子の母親の思いを聞き、  
こころに寄り添い合う意識づくりの機会とした。

参加者数：74名

\* その他、放課後児童クラブと放課後等デイサービスに通う児童がボッチャ体験を通して交流を行った。(年間4回)



#### (4)生活支援体制の基盤整備の推進(生活支援コーディネーター7名の配置)

- ①1層(市全体を単位とする)生活支援コーディネーター1名を設置した。
- ②2層(中学校区を単位とする)生活支援コーディネーター6名の計7名を配置し地域での生活支援の取り組みを進めた。市生活支援サービス推進協議体と連携した。
- |                     |    |
|---------------------|----|
| 地区別2層生活支援コーディネーター会議 | 9回 |
| 1、2層生活支援コーディネーター会議  | 4回 |
- ③フードドライブ・フードパントリーを実施した。
- 生活困窮や支援を必要な子育て世帯等への支援としてフードドライブを実施した。寄付された食品は、くらしサポートセンターのみを通して支援を必要としている方や子ども食堂へ渡した。
- フードドライブの実施：4回
- |                               |          |
|-------------------------------|----------|
| (1回目7月、2回目9月10月、3回目12月、4回目3月) | 計 1,601品 |
| その他、随時 能美市社会福祉協議会窓口           | 計 2,996品 |
- 企業・団体からの寄付：中町町内会、金沢村田製作所SDGs推進チーム、北陸電力株式会社小松支店、のみ社会福祉法人連絡会、三道山子ども食堂、大成町町内会、寺井校下女性会、辰口校下婦人会、NGKセラミックデバイス株式会社、能美市立宮竹小学校、カーブス能美寺井、日本郵便株式会社 加賀南部地区連絡会能美部会、アルビス株式会社、市内ファミリーマート、市危機管理課、市生活環境課  
(敬称略・順不同)
- フードパントリーの実施：7回 \*詳細はP22, P23 参照
- ④つなぐ号貸出事業を実施した。(買い物や外出支援活動の支援)
- 町(内)会(地域福祉委員会)の買い物・外出支援の活動を対象に、市商工まちづくり研究会から寄贈していただいた車両と、能美市より生活支援車両の運営を受託し、合わせて2台を貸し出した。
- 貸出先：栗生リンクの和、認定NPO法人えんがわ、火釜町きまっしーの会
- 貸出実績：73回
- 延べ利用者：266名

### 3. 福祉意識の醸成のための福祉教育の推進と住民の互助活動の支援

#### (1)ボランティア・コミュニティ活動支援センターの運営(ボランティアコーディネーターの配置)

ボランティア・コミュニティ活動支援センターを運営し、福祉の人材づくりや地域づくりを進めた。「ボランティアだより」を作成しホームページにて、ボランティア情報を発信した。

##### ① ボランティアに関する相談窓口

〈登録〉 85グループ 2,907名 (R7.3.31現在)

〈相談・斡旋〉 125件

〈ボランティア保険加入支援〉

- ・ボランティア活動保険 基本保険：2,192人 天災保険：0人
- ・ボランティア活動保険助成 基本保険：1,975人 助成額：691,250円  
\*行政(市町)からの助成がある場合などは対象外。助成要件あり。  
\*基本保険加入に助成(掛金350円 市社協150円と県社協200円を負担)
- ・ボランティア行事用保険(自己負担) 31件



〈ボランティア器材の貸出〉

150 件

|   | 貸出内容                         | 器材等                                     | 件数  |
|---|------------------------------|-----------------------------------------|-----|
| 1 | 町(内)会のふれあい行事<br>(いきいきサロンを含む) | 綿菓子機、ポップコーン機、かき氷機、<br>プロジェクター、ストラックアウト等 | 94  |
| 2 | 学校等での福祉体験                    | 車いす                                     | 5   |
| 3 | ボランティアグループの活動                | アンプ、マイク、DVD、綿菓子機、<br>ジョイントマット等          | 18  |
| 4 | 福祉施設                         | 車いす、輪投げ、ポップコーン機、<br>かき氷機等               | 21  |
| 5 | その他、個人への貸し出し                 | 車いす、綿菓子機・ポップコーン機、<br>アンプ等               | 12  |
|   | 合 計                          |                                         | 150 |

〈各種の収集窓口（ボックス）の設置〉

老人福祉センター白寿会館、G-Hills、ふれあいプラザに収集窓口としてボックスを設置した。

| 収集物              | 収集取扱い団体                                 | 送付先                                                                                                                                               | 用途                                                                           |
|------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| プルタブ             | 能美市社会福祉協議会<br>ボランティア・コミュニ<br>ティ活動支援センター | 令和 6 年度に集めたプルタブは、 <u>合計約 145 kg</u><br>金属廃品回収業者に売却、換金し、施設等に福祉<br>用具を寄贈するための資金として積み立てた。<br>現在、合計約 892 kg相当を積み立てている。<br>(約 650 kg で車椅子 1 台分が購入できる。) |                                                                              |
| ベルマーク            | ボランティアグループ<br>「山ぼうしの会」等                 | ベルマーク<br>教育助成財団へ                                                                                                                                  | ベルマークは 1 点 1 円にな<br>る。一部は発展途上国の教<br>育支援に使われ、一部が集<br>めた地域の学校教育備品の<br>購入に使われる。 |
| 使用済インク<br>カートリッジ |                                         | キャノン・エプソン・<br>リコーなどの企業へ                                                                                                                           | 使用済インクカートリッジ<br>の回収を通じて、ベルマー<br>ク運動に参加。用途はベル<br>マークに同じ。                      |
| 古切手、書き<br>損じハガキ  |                                         | 公益財団法人ジョイ<br>セフ（家族計画国際<br>協力）へ                                                                                                                    | アジア・アフリカ中南米の<br>発展途上国の保健活動（予<br>防接種や保健師の活動）の<br>助成に使われる。                     |
| 使用済プリペ<br>イドカード等 |                                         |                                                                                                                                                   |                                                                              |

②福祉教育の推進及び福祉の人材育成のために、各種ボランティア講座を開催し、ボランティアへの関心を掘り起こし、その活動を支援した。

- ・市内 6 小学校（2 校は県社協指定校）、3 中学校、1 高等学校を対象とし福祉協力校に指定、総額 970,000 円を助成した。

- ・福祉協力校連絡会を開催した。

日 時：8 月 7 日（水）14 時～16 時

会 場：寺井地区公民館

参加者数：38 名

講 演：福祉教育実践と地域との協同～サービ斯拉ーニングの視点から～

講 師：日本福祉大学社会福祉学部 教授 野尻 紀恵 氏

- ・福祉協力校における福祉教育カリキュラムなどに情報提供するなどし、支援した。（講師の派遣、情報提供）

| 事業（講座）名                  | 実施月・回数             | 参加者数                               | 内 容                                                                                                                                                                                     |
|--------------------------|--------------------|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ジュニアボランティア<br>クラブ・・・資料 4 | 11～12 月<br>(全 4 回) | 小学生と<br>その保護者<br>計 21 名<br>延べ 62 名 | 市内社会福祉法人の協力を得て企画<br>・ボランティア入門<br>・ふれあい福祉交流会でニュースポーツを通して参加者の方と交流<br>・高齢者施設の利用者の方々とのふれあい交流<br>・振り返り（活動の発表）                                                                                |
| 中学生ボランティア<br>チャレンジ体験     | 7 月～11 月           | 全校生徒<br>に呼びかけ                      | 中学校生徒会が自分たちで体験を企画<br>【根上中学校】<br>・「フードドライブボランティア」<br>フードドライブ活動、食品の仕分け作業<br>【寺井中学校】<br>・「コネクスト NOMI」<br>「認知症」について学び、高齢者福祉施設の利用者とレクリエーションで交流<br>【辰口中学校】<br>・「辰口クリーンプロジェクト」<br>中学校周辺のゴミ拾い活動 |
| 高校生ボランティア<br>チャレンジ体験     | 7 月～9 月            | 延べ 61 名                            | 【プログラム 1】<br>・読み聞かせでの保育園児との交流<br>講師：中田 紀子氏<br>【プログラム 2】<br>・手話を通して障がいへの理解<br>講師：新田 照子氏、加藤 佳子氏<br>・能美市民ボランティアフェスティバル<br>の運営スタッフ体験                                                        |



- ③ ボランティアグループ 9 グループの活動に対し計 323,000 円を助成した。  
(要件有：共同募金財源による)

寺井民児フレンドサークル(20,000 円)、護美ワーキンググループ(50,000 円)、  
辰口地域更生保護女性会(20,000 円)、てらい愛唱会(43,000 円)、  
オカリナ倶楽部九谷まほろば(50,000 円)、粟生町歩歩笑美くらぶ(20,000 円)、  
中庄町丸いも娯楽会食育グループ(20,000 円)、青空自主保育おひさまぼっこ(50,000 円)、  
のみ♡子育てネットワーク(50,000 円)

- ④ 市ボランティア連絡協議会の活動を事務局として担当、支援した  
(能美市ボランティア連絡協議会情報誌「ボラはあと」の年 2 回発行支援含む)

- ⑤ 第 17 回能美市民ボランティアフェスティバルを開催した。・・・資料 5

市民の福祉・環境・健康・生活と多岐にわたるボランティア活動に取り組んでいる  
グループや個人が一堂に会し、その活動を広く市民に情報発信するボランティア  
フェスティバルを市民による実行委員会形式で開催した。

開催日：9 月 29 日(日)

会場：根上総合文化会館

参加団体：72 団体

参加者数：約 800 名

- ⑥ 一人暮らし高齢者等へ傾聴ボランティアを派遣した。

|                 |                                                                                                           |                                                                  |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 傾聴ボランティア<br>の訪問 | 石川県が、H23 年度に開催した傾聴ボランティア養成講座の受講修了生が、能美市で傾聴ボランティアとして登録、活動した。<br>また、傾聴ボランティア「うなづき」の年間 6 回の専門研修や連絡会の実施を支援した。 | 訪問対象者は 5 名<br>(一人暮らし高齢者等)<br>登録した傾聴ボランティア<br>は 19 名<br>年間 26 回訪問 |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|

- ⑦ 視覚障害のある方へ広報「のみ」等の音訳テープを提供した。

|          |                                                                    |               |
|----------|--------------------------------------------------------------------|---------------|
| 音訳テープの提供 | 視覚に不都合のある方に対し、音訳ボランティアたんぽぽの協力を得て、広報のみ、議会だより、社協広報誌ほほえみをテープに音訳、提供した。 | 各図書館に音訳テープを設置 |
|----------|--------------------------------------------------------------------|---------------|

## 4. 生活上の多様な問題の相談窓口の開設及び生活支援サービスの提供

- (1) 寺井あんしん相談センターの運営・・・別記 1 P. 17 ～ P. 20

- (2) くらしサポートセンターのみの運営・・・別記 2 P. 21 ～ P. 24

## 5. 老人福祉センターの管理運営

- (1) 老人福祉センター白寿会館の管理運営

- ① 老人福祉センター白寿会館を運営した。運営状況は以下のとおり

|      |       |          |
|------|-------|----------|
|      | 開館日数  | 延べ利用者数   |
| 白寿会館 | 256 日 | 18,096 名 |

## 6. 能登半島地震・能登豪雨災害に伴う被災者支援

### (1) 避難所見守り・相談支援等事業

◆能美市（～令和6年10月31日）

①令和6年能登半島地震において能美市に避難してきた人の生活支援を行う。

・巡回相談

| 場 所     | 巡回数 | 延べ相談件数 |
|---------|-----|--------|
| 辰口福祉会館  | 3回  | 4件     |
| たがわ龍泉閣  | 2回  | 0件     |
| まつさき旅館  | 2回  | 0件     |
| スーパーホテル | 3回  | 8件     |
| B&B 他   | 0回  | 5件     |

・ボランティアマッチング・派遣

マッチング（ボランティア）数 18 グループ・個人  
（生活支援7・交流10・炊き出し1）

ボランティア活動者数 781人

・避難者送迎サービス業務

延べ送迎件数 103件 実稼働日数 79日

・被災者相談支援事業（～令和7年3月31日 寺井あんしん相談センター）

延べ相談件数 74件 実相談件数 22件

### (2) 生活福祉資金(福祉資金「緊急小口資金」特例貸付)

①石川県社会福祉協議会では、能登半島地震により被災し、当座の生活費を必要とする世帯に対して、緊急小口資金特例貸付の受付を行っている。能美市社会福祉協議会が窓口となり相談や支援を行った。

延べ相談件数 6件

申請件数 4件

貸付件数 4件

### (3) 被災地災害ボランティアセンターへの職員派遣

①石川県社会福祉協議会

能登町災害ボランティアセンター 派遣日数 89日 派遣人数 30人（実働17人）

輪島市災害ボランティアセンター 派遣日数 30日 派遣人数 10人（実働10人）

### (4) 被災者見守り・相談支援等事業

①石川県

生活支援相談員によるみなし仮設住宅入居者への全戸訪問を行い、必要な支援を専門機関につなぐなどし、被災者の生活再建や自立を支援する。

対象者：みなし仮設住宅入居世帯 47世帯 95人

公営住宅入居者 21世帯 36人

訪 問 381件（訪問時不在含む）

架 電 131件

交 流 会 21件（カフェなど）

そ の 他 5件（通信発行）



## 【 能美市寺井あんしん相談センター 事業報告 】

## 1. 総括

高齢者や障がい者及び生活困窮者・ひきこもり等の総合相談窓口の拠点となれるよう、あんしん相談センターの事業の運営を能美市より受託し、相談に応じ、支援した。また、自立支援・重症化予防を基本とした介護予防プランの作成及び、能美市地域包括ケアシステムの構築を推進した。

## 2. 事業状況

## ① 総合相談支援業務

- ア 高齢者や障がい者及び生活困窮者・ひきこもり等の相談を包括的に受け止め、実態把握を行い、関係機関に繋いだ。
- イ 複数の課題を抱える世帯に対し、関係機関と連携、課題を共有すると共に、必要に応じて地域ケア会議を開催し、課題解決に向けての支援の方向性を検討した。

## ② 権利擁護業務

- ア 成年後見制度・権利擁護に関する相談に応じ、くらしサポートセンターのみと連携し、成年後見制度の広報・周知を行い、成年後見制度や福祉サービス利用援助事業の利用に繋ぐ働きかけを行った。
- イ 高齢者虐待については、相談 6 件中、4 件を能美市の虐待判定会議に繋ぎ、虐待対応計画に基づいて対応した。また、虐待通報がされにくい中、総合相談の段階からアンテナを立て、早期発見を心掛け、成年後見制度の相談等も併せて、権利侵害の防止や早期対応に努めた。

## ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ア 各地区あんしん相談センターが連携してケアプラン会議を開催し、自立支援を目的としたプランの検討及びプランを作成する介護支援専門員に対し支援・指導をした。また、介護支援専門員が相談しやすい対応を心がけ、困難事例を一人で抱え込まないよう支援し、相談に応じ、必要時、センター内で討議を図り、困難事例検討会や支援チーム会議の活用提案、地域ケア会議の開催等に繋げるなどした。
- イ 地域における連携・協働の体制づくりのため、地域ケア会議を手法とし、個人や地域の課題を発見し、地域づくりに繋がるよう話し合いをした。また、民生・児童委員や町会長等の地域の関係者、医療や介護の専門職、CSW など多職種の関係機関とのネットワーク作りを推進した。

## ④ 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント支援業務

- ア 要介護者や事業対象者が、主体的に介護予防・自立支援に取り組むために、

- 自己選択、決定できるよう配慮しながら介護予防プランを作成し、支援した。
- イ 地域介護予防活動支援事業（一般介護予防事業）である「おげんき倶楽部のみ」や「のみ活倶楽部」、地域の交流の場である「いきいきサロン」に出向き、参加者の状況を把握するとともに、介護予防の普及啓発に取り組んだ。

⑤ 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み

- ア 地域生活医療コーディネーター、第二層生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、地域ケア会議推進員関係にそれぞれ担当職員を配置するとともに、在宅医療と介護連携の充実を推進する専門部会「メモリーケア・ネットワーク能美」、強い互助づくりの支援体制を構築する専門部会「生活支援サービス推進協議体」と連携し、積極的に課題に取り組んだ。
- イ 寺井地区を単位とした日常生活圏域会議を1件、地域や関係機関を単位とした課題別検討会議を1件、個別のケースに関する関係者が参加するネットワーク会議を33件開催した。日常生活圏域会議では、あんしん相談センターの活動報告を行い、相談内容からみえてきた課題について報告し、今後の支援に繋げることを圏域関係者で確認した。
- ウ 地域での出前講座6件を開催し、介護予防に対しての啓発、理解を広げた。

⑥ 職員の資質向上

- ア 県、市、各職能団体等が実施している研修会に積極的に参加した。研修参加後は復命書を回覧することでセンター職員全員が共有し、必要な知識や技法等の取得に努めた。

⑦ 令和6年度の重点的な取り組み

- ア 介護予防の取り組みを強化するため、寺井圏域の地域活動に参加している高齢者等に対して、「あなたの元気の秘訣教えて下さいシート」を作成し、運動や趣味等の取り組んでいる活動内容や、その活動に対して不安や困りごとがないか聞き取りをした。次に、寺井地区民生・児童委員に対して課題別検討会議を開催し、寺井圏域の高齢者の介護予防の現状と課題について知っていただく機会を設けた。また、日常生活圏域会議においても、能美市健康推進課職員とふるさと振興公社の健康づくり推進担当者を招き、地域、医療、福祉、介護の関係者に対して、寺井圏域の介護予防の現状と取り組みについて知っていただく機会を設けた。
- イ あんしん相談センターの周知活動を行い、早期に相談に繋がるよう取り組んだ。出前講座や地域福祉委員会、介護予防教室等の機会を利用し、チラシやパワーポイントなど媒体を用いて周知を行った。また、出前講座や日常生活圏域会議等の様子をSNSで発信し、幅広くセンターの活動を周知した。



## 別記1-2

### 令和6年度 能美市寺井あんしん相談センター 実績報告

#### 1. 実態把握件数

|                    | 65歳以上 |      | 64歳以下 |      |
|--------------------|-------|------|-------|------|
|                    | 延べ件数  | 新規件数 | 延べ件数  | 新規件数 |
| 継続支援が必要            | 2,925 | 195  | 164   | 22   |
| 相談終結               | 86    | 0    | 7     | 0    |
| 関係機関へ繋いだ           | 0     | 0    | 15    | 0    |
| 相談支援包括化推進へ繋いだ      | 0     | 0    | 0     | 0    |
| 相談のみで終結            | 0     | 0    | 5     | 0    |
| 上記以外、死去・連絡途絶えた等、中断 | 0     | 0    | 0     | 0    |
| 合 計                | 3,011 | 195  | 191   | 22   |

#### 2. 実態把握・相談の状況

延べ件数

|       | 来所  | 電話    | 訪問  | 高齢者福祉訪問 | その他 | 合計    |
|-------|-----|-------|-----|---------|-----|-------|
| 64歳以下 | 30  | 121   | 28  | 0       | 12  | 191   |
| 65歳以上 | 476 | 1,466 | 853 | 16      | 200 | 3,011 |
| 合 計   | 506 | 1,587 | 881 | 16      | 212 | 3,202 |

#### 3. 地域活動支援・出前講座等の状況

|                  | 出務・支援件数 |
|------------------|---------|
| いきいきサロン          | 24      |
| のみ活倶楽部           | 25      |
| 地域福祉委員会          | 60      |
| おげんき倶楽部のみ        | 5       |
| 出前講座             | 6       |
| 市と合同で行う出前講座      | 2       |
| ケアマネジャー研修会       | 1       |
| 認知症サポーター養成講座     | 1       |
| 地区内介護事業所運営推進会議出務 | 20      |
| その他              | 17      |
| 合 計              | 161     |

#### 4. ゆるやかな見守り・緊急時等対応・訪問件数

|                                  |        | 出務・支援件数 |
|----------------------------------|--------|---------|
| ゆるやかな見守り                         |        | 2       |
| 複数でない危険を伴う対応・緊急時対応職員数(日中)(電話を除く) | 高齢者を含む | 55      |
|                                  | 障害のみ   | 2       |
| 緊急時対応職員数(夜間・休日)(電話を除く)           | 高齢者を含む | 9       |
|                                  | 障害のみ   | 0       |
| 合 計                              |        | 68      |

#### 5. 地域ケア会議(高齢者を含む障がい者、困窮者等)

|                        | 件数  |
|------------------------|-----|
| ケアプラン会議人数              | 88  |
| ネットワーク会議(高齢者を含む)       | 31  |
| ネットワーク会議(障害のみ)         | 2   |
| 課題別検討会議(地域・関係機関)       | 1   |
| 課題別検討会議(コーディネーター会議)    | 17  |
| 日常生活圏域会議               | 1   |
| 事業所連絡会・地域包括支援センター運営会議等 | 3   |
| メモリーケア・ネットワーク能美関係      | 34  |
| 合 計                    | 177 |

#### 6. 連絡調整業務の状況

|                     | 件数  |
|---------------------|-----|
| 介護認定申請受付            | 313 |
| 高齢者福祉に係る受付          |     |
| 配食サービス事業            | 17  |
| 緊急通報システム設置事業        | 1   |
| 徘徊高齢者等家族支援サービス事業    | 1   |
| 認知症高齢者見守りSOSネットワーク  | 9   |
| のみ・みまもりあいアプリ        | 2   |
| その他高齢者福祉サービス        | 35  |
| 障害者福祉に係るアセスメント・受付件数 | 0   |
| 住宅改修申請書作成           | 21  |
| 福祉用具購入理由書作成         | 10  |
| 日常生活用具等貸与事業         | 41  |
| 合 計                 | 450 |

## 7. 介護予防支援

|     | 直営プラン | 外部委託<br>プラン | 委託料支払額<br>(A) | 合計件数 | 合計収入額<br>(B) | センター収入<br>(B)－(A) |
|-----|-------|-------------|---------------|------|--------------|-------------------|
| 4月  | 24    | 49          | 226,325       | 73   | 349,660      | 123,335           |
| 5月  | 25    | 57          | 262,716       | 82   | 395,400      | 132,684           |
| 6月  | 24    | 55          | 234,801       | 79   | 358,180      | 123,379           |
| 7月  | 22    | 54          | 236,621       | 76   | 350,920      | 114,299           |
| 8月  | 20    | 55          | 234,801       | 75   | 340,500      | 105,699           |
| 9月  | 24    | 51          | 213,180       | 75   | 331,500      | 118,320           |
| 10月 | 24    | 52          | 235,065       | 76   | 365,920      | 130,855           |
| 11月 | 25    | 54          | 235,523       | 79   | 359,760      | 124,237           |
| 12月 | 24    | 54          | 230,621       | 78   | 358,180      | 127,559           |
| 1月  | 27    | 55          | 234,801       | 82   | 377,440      | 142,639           |
| 2月  | 28    | 59          | 261,323       | 87   | 405,540      | 144,217           |
| 3月  | 29    | 60          | 270,404       | 89   | 424,800      | 154,396           |
| 合計  | 296   | 655         | 2,876,181     | 951  | 4,417,800    | 1,541,619         |
| 前年度 | 292   | 558         | 2,432,070     | 850  | 3,903,300    | 1,470,930         |

## 8. 介護予防ケアマネジメント

|     | 直営プラン | 外部委託<br>プラン | 委託料支払額<br>(A) | 合計件数 | 合計収入額<br>(B) | センター収入<br>(B)－(A) |
|-----|-------|-------------|---------------|------|--------------|-------------------|
| 4月  | 23    | 13          | 51,602        | 36   | 130,460      | 78,858            |
| 5月  | 31    | 13          | 41,800        | 44   | 150,360      | 108,560           |
| 6月  | 27    | 13          | 41,800        | 40   | 129,680      | 87,880            |
| 7月  | 20    | 14          | 48,792        | 34   | 105,450      | 56,658            |
| 8月  | 22    | 12          | 47,423        | 34   | 122,660      | 75,237            |
| 9月  | 27    | 12          | 37,620        | 39   | 122,920      | 85,300            |
| 10月 | 27    | 14          | 50,881        | 41   | 140,180      | 89,299            |
| 11月 | 23    | 14          | 48,791        | 37   | 120,920      | 72,129            |
| 12月 | 29    | 14          | 43,890        | 43   | 146,600      | 102,710           |
| 1月  | 26    | 12          | 39,710        | 38   | 119,340      | 79,630            |
| 2月  | 23    | 11          | 35,530        | 34   | 103,870      | 68,340            |
| 3月  | 20    | 10          | 31,350        | 30   | 90,610       | 59,260            |
| 合計  | 298   | 152         | 519,189       | 450  | 1,483,050    | 963,861           |
| 前年度 | 295   | 161         | 523,576       | 458  | 1,371,030    | 847,454           |

介護予防報酬収入合計

5,900,850

2,505,480

## 9. 介護予防ケアマネジメント 内訳

|     | スマイルヘルパー /<br>スマイルデイサービス | 健幸ライフ教室 /<br>健幸ライフ訪問リハ<br>ビリティ | あんしんサポーター<br>/ はつらつデイ<br>サービス | たすけあいサポ-<br>ーター / ほがらか会 |
|-----|--------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 4月  | 12                       | 1                              | 18                            | 5                       |
| 5月  | 18                       | 2                              | 18                            | 6                       |
| 6月  | 13                       | 1                              | 20                            | 6                       |
| 7月  | 11                       | 0                              | 18                            | 5                       |
| 8月  | 12                       | 0                              | 17                            | 5                       |
| 9月  | 12                       | 1                              | 18                            | 8                       |
| 10月 | 16                       | 1                              | 18                            | 6                       |
| 11月 | 14                       | 1                              | 16                            | 6                       |
| 12月 | 15                       | 2                              | 19                            | 7                       |
| 1月  | 14                       | 2                              | 16                            | 6                       |
| 2月  | 11                       | 2                              | 15                            | 6                       |
| 3月  | 10                       | 1                              | 15                            | 4                       |
| 合計  | 158                      | 14                             | 208                           | 70                      |
| 前年度 | 140                      | 49                             | 212                           | 55                      |



## 【 暮らしサポートセンターのみ 事業報告 】

## 1. 総括

様々な問題により日常生活を送ることが困難に感じている方などに対し、幅広く相談に応じ、寄り添いながら安心、安全に生活が送れるよう支援した。

## 2. 事業状況

## ① 生活困窮者自立相談支援事業

## ア 自立相談支援事業の実施

生活困窮状態に陥った相談者の一人ひとりの状況に応じて、自立に向けた支援計画を作成し、関係機関、民生委員・児童委員等の地域の支援者と連携し自立に向けた継続的な支援を行った。

## イ 家計改善支援事業の実施

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者と共に収支を明らかにし、生活の改善に向けた意欲を引き出せるよう支援を行った。

## ウ 支援調整会議

毎月開催し、関係者による支援計画の検討、情報共有、連絡調整を行った。

## ② 福祉サービス利用援助事業の実施（石川県社会福祉協議会より受託）

ア 認知症や知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な方が地域社会で安心して生活できるように、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かり等の支援を行った。

イ 利用者の状態変化により、支援が困難になった場合には、成年後見制度の利用の移行支援を行った。

## ③ 能美市福祉資金貸付事業及び石川県生活福祉資金貸付事業の実施（石川県社会福祉協議会より受託）

ア 能美市福祉資金では、低所得者等や生活保護申請者で生活保護費受給までの生活費が必要な世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長、促進を図るために、資金の貸付相談、必要な援助及び指導を行った。

イ 石川県生活福祉資金では、所得が少ない世帯、障害者世帯、高齢者世帯、失業された方等が安定した生活が送れるように、資金の貸入に関する相談支援を行った。

ウ 新型コロナウイルス生活福祉資金特例貸付の償還に関する相談窓口を周知するとともに、借受人のフォローアップ支援を行った。また、相談の中から生活困窮者自立相談支援事業に繋げ、困窮状態から脱却できるよう支援した。

## ④ 歳末お見舞金の贈呈（要件有）

歳末時に歳末助け合い募金の配分金を財源とし、障がいのある方や生活にお困りの方々に、民生委員・児童委員の協力を得てお見舞金をお届けした。

- ⑤ 各種専門相談等事業（弁護士・行政書士・心配ごと相談）
- ア 弁護士や行政書士が、日常生活の中で起きる法律に関わる問題について、無料で相談に応じた。
  - イ 心配ごと相談所の運営  
民生委員・児童委員、人権擁護委員、行政相談委員が相談員として、日常生活上のちょっとした不安や悩みごとの相談に応じた。
- ⑥ 成年後見制度利用促進事業の実施
- ア 認知症や知的障害、精神障害等で判断能力が不十分な方々の権利を擁護するために、中核機関として成年後見制度の周知、利用に関する相談支援を行った。また、制度利用後も後見人等へのバックアップ体制として活動支援を行った。
  - イ 市民に対してセミナーを開催し、成年後見制度の理解を深めた。
  - ウ 金融機関をはじめ、市内病院や介護・障害事業所等に成年後見制度利用検討ガイドラインを配付。また出前講座を行い、制度について周知啓発した。
  - エ 地域や福祉、医療、金融、行政に司法を加えた、多様な分野・主体が連携する、権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりを目的とした会議（能美市成年後見地域連絡協議会）を開催した。
- ⑦ つながりのしくみづくり推進
- ア 市民から寄せられる「寄付や募金等」を必要としている方々に届けるしくみづくり、誰もが居心地よく集える居場所づくりを推進した。
  - イ 聴覚・視覚等コミュニケーションに不都合な方が、ふれあい集う場を推進した。
- ⑧ フードドライブ・フードパントリーの開催
- ア 定期的にフードドライブを開催、また、フードドライブ、フードバンク等を行う団体と連携し、食品の寄付を募った。
  - イ フードドライブと連動し、定期的にフードパントリーを実施し、必要な方に食糧を届け、自立に向けた支援を行った。またカフェコーナーを設け、居場所の提供を行った。
- ⑨ 生活支援たすけあい・ライフサポーター（介護予防・日常生活支援総合事業のうち、訪問型サービスB（住民主体による援助））の派遣
- ア 「たすけあい・ライフサポーターえがお会」の研修会や活動を支援した。
  - イ あんしん相談センターからの依頼に応じて「たすけあい・ライフサポーター」を派遣した。
- ⑩ 福祉移送サービスの運営
- 公共交通機関を利用しにくい方の移動を車いす対応車で支援した。（要件有）



## 令和6年度 暮らしサポートセンターのみ 実績報告

## ① 生活困窮者自立相談支援事業

◎自立相談支援事業プラン件数 24 件（内新規 12 件）

◎家計改善支援事業プラン件数 24 件（内新規 12 件）

◎相談件数

|      | 新規件数 | 実件数 | 延べ件数  |
|------|------|-----|-------|
| 4 月  | 9    | 35  | 85    |
| 5 月  | 10   | 39  | 99    |
| 6 月  | 9    | 39  | 89    |
| 7 月  | 9    | 51  | 109   |
| 8 月  | 8    | 41  | 95    |
| 9 月  | 5    | 42  | 90    |
| 10 月 | 7    | 49  | 88    |
| 11 月 | 7    | 45  | 84    |
| 12 月 | 8    | 40  | 97    |
| 1 月  | 5    | 48  | 98    |
| 2 月  | 6    | 47  | 140   |
| 3 月  | 6    | 42  | 90    |
| 合計   | 89   | 518 | 1,164 |

◎新規年代別内訳

|     |    |
|-----|----|
| 20代 | 10 |
| 30代 | 7  |
| 40代 | 23 |
| 50代 | 19 |
| 60代 | 8  |
| 70代 | 14 |
| 80代 | 2  |
| 不明  | 6  |
| 合計  | 89 |

◎新規男女別内訳

|    |    |
|----|----|
| 男性 | 51 |
| 女性 | 38 |

◎食糧支援

\*パントリー 7 回（内、子ども学習応援パントリー3 回）

\*生活困窮者個別支援（事業所等からの個別支援依頼含む） 575 回

\*団体への配布 46 回

| 能美市内子ども食堂 | 能美市国際交流協会 | 行政<br>(福祉課、いきいき共生課) | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|---------------------|-----|----|
| 11        | 11        | 16                  | 8   | 46 |

## ② 福祉サービス利用援助事業

◎契約件数

| 認知症高齢者等 | 知的障害者等 | 精神障害者等 | その他 | 合計 |
|---------|--------|--------|-----|----|
| 19      | 5      | 9      | 1   | 34 |

## ③ 福祉資金貸付事業

◎能美市福祉資金

利用件数 5 件（内 2 件完済） 貸付金額 305,000 円（3 件）

◎石川県生活福祉資金貸付利用相談申請件数

| 資金の種類  | 延べ相談件数 | 相談実人数 | 貸付申請件数 | 決定金額（円） |
|--------|--------|-------|--------|---------|
| 福祉資金   | 130    | 65    | 2      | 173,000 |
| 総合支援資金 |        |       | 2      | 446,000 |

- ◎新型コロナ生活福祉資金特例貸付 緊急小口資金・総合支援資金の償還に関する支援  
 ＊周知 社協広報・ホームページに相談窓口の掲載、対象者へ案内を発送し周知  
 ＊訪問・架電による状況確認・相談支援

|        |     |
|--------|-----|
| 延べ相談件数 | 158 |
|--------|-----|

- ◎令和 6 年能登半島地震生活福祉資金特例貸付 緊急小口資金  
 ＊相談・申請

|    | 延べ相談件数 | 申請件数 | 貸付件数 | 決定金額(円) |
|----|--------|------|------|---------|
| 市内 | 4      | 2    | 2    | 400,000 |
| 市外 | 2      | 2    | 2    | 300,000 |
| 合計 | 6      | 4    | 4    | 700,000 |

#### ④ 歳末お見舞い金贈呈事業

- ◎贈呈件数

| 在宅対象者 | 生活困窮者自立相談支援事業利用者 | 合計  | 総額(円)     |
|-------|------------------|-----|-----------|
| 219   | 14               | 233 | 1,235,000 |

#### ⑤ 弁護士・行政書士の無料専門相談等事業

- ◎弁護士無料法律相談

| 実施回数 | 相談件数 |
|------|------|
| 36   | 131  |

- ◎行政書士無料相談

| 実施回数 | 相談件数 |
|------|------|
| 12   | 37   |

#### ⑥ 心配ごと相談所の運営

- ◎相談件数（各地区毎月 1 回 合計 36 回実施）

| 根上地区 | 寺井地区 | 辰口地区 | 合計 |
|------|------|------|----|
| 10   | 11   | 8    | 29 |

#### ⑦ 成年後見利用促進事業

- ◎相談件数

| 認知症高齢者等 | 知的・精神障害者等 | その他 | 合計 |
|---------|-----------|-----|----|
| 14      | 5         | 23  | 42 |

- ◎出前講座の開催

| 金融機関 | 福祉施設 | 町（内）会 | 当事者団体 | 合計 |
|------|------|-------|-------|----|
| 1    | 3    | 3     | 2     | 9  |

#### ⑧ たすけあいライフサポーター（訪問型サービス B）

- ◎利用件数

| 利用者数 | 派遣件数（延べ） |
|------|----------|
| 4    | 113      |

#### ⑨ 福祉移送サービス

- ◎利用件数

| 登録者数 | 延べ利用件数 | 稼働実日数 |
|------|--------|-------|
| 15   | 88     | 41    |